

2016年度支援者アンケート②のまとめ

回答期日：2016年10月7日（最終集計：12月13日）

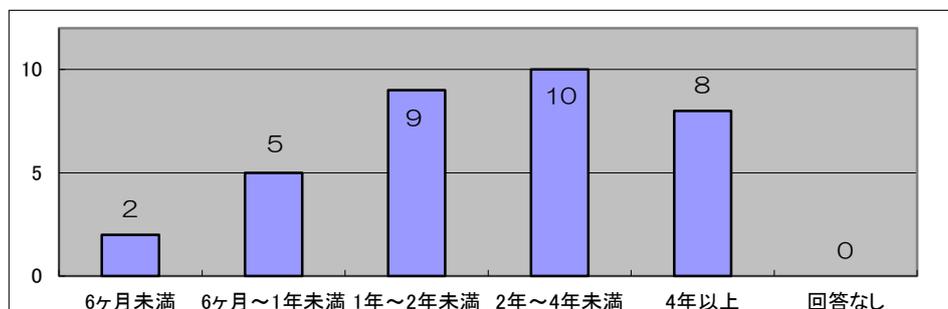
《はじめに》

このアンケートは、2015～2016年に活動された支援者を対象に実施致しました。運営委員（7名）とJIEAの職員（3名）及び支援活動休止中の会員を除く39名に郵便で質問をお送りし回答を頂きました。

運営委員会では、これらのご意見・ご提案を鋭意検討し今後の活動に反映させて行く所存ですので、今後も引き続き皆様のご協力をお願い申し上げます。

夢気球運営委員会

質問A：夢気球で支援活動をした期間は通算でどのくらい？



回答数： 34

| | | |
|---|----------|----|
| ① | 6ヶ月未満 | 2 |
| ② | 6ヶ月～1年未満 | 5 |
| ③ | 1年～2年未満 | 9 |
| ④ | 2年～4年未満 | 10 |
| ⑥ | 4年以上 | 8 |
| ⑦ | 回答なし | 0 |

質問B：支援活動の中で、困ったことや気づいたことについて

<困ったこと>

■日本在住歴の長い学習者を支援しているので、必要に迫られて我流の方が先行してしまっているのを矯正できないのが気になっていますが、日本語でゆっくりいろんな角度から楽しいおしゃべりをしようと思うとつい間違いに対して甘くなってしまうので、気持ちはそれらの板挟み状態です。

■漢字の効果的な教え方について、週に1回の学習で終わってしまうのではなく、日常的に継続させていくにはどのような働き掛けが必要かという点でいろいろ思案しています。（日本語学習の日常化に向けて）

■今のところ困ったことは特にありません。日本語が殆ど話せない人を支援するのは初めてで、今後何かあれば相談させていただきます。よろしくお願い致します。

■日本語文法を教える際に説明がなかなか難しいと感じています。（学習者は初級と中級の間ぐらい）

■中級者への支援において、どのような教材を使えばよいのか、又どのような教え方が良いのかが、よくわかりません。できる限り多くの言葉を引き出し、間違った日本語の訂正を促すように心がけています。

<気づいたこと>

■過去の経験から失敗だったと思うことは、会話優先を希望する学習者に対して基本文型をおろそかにしたこと。このことから今は、多少時間が掛かりますが基本文型からしっかり教えて行くようにしています。

■ある程度会話ができて意思の疎通が可能な場合は、不適切な話し方からきちんとした話し方への矯正が難しいと感じます。

■漢字の効果的な教え方、日本語能力試験希望者への対応、複数の学習者の場合の教え方などについては今後の課題だと認識しています。

■長期にわたって日本に住んでいるのに地域との交流が極端に少ないと感じられます。日本語も文法から学ぼうとしているように見えますが、日常の会話で（慣れから）身につけて行くことが大切だと思っています。

（次ページに続く）

2016年度支援者アンケート②のまとめ

質問B：支援活動の中で、困ったことや気づいたことについて（続き）

- 日本語能力試験の準備をするにあたり語彙をどうやって増やしていこうかと悩んでいました。学習者が実習生の場合、自分で勉強する時間がなかなか取れないという事情もあるようです。
- 学習者が持っている教材を使って日本語を勉強しているが、教材の日本語と仕事場で日常的に使われる日本語との違いに、学習者が戸惑ったり疑問に思うことがあるそうです。
- できるだけ学習者が勉強したいという教材を使用しています。
- 漢字や日本語文法の効果的な教え方がなかなか難しいです。
- 言葉使いに慣れてきた矢先に里帰りをしたりでなかなか上達しません。本人の希望に合わせて教材は自国のものを採用しています。

<ご要望>

- 他の支援者の経験や失敗談を聞いて参考にさせて頂きたいです。
- 特に困ったことはありませんが、他のクラスの見学はしてみたいと思います。
- 支援者同志の研修、交流、親睦、公開授業など連携を深めることはできないでしょうか？
教え方向上のためにも必要かと思います。
- 郊外学習（注1）はダメですか？「百聞は一見に如かず」と言います。私は学習者の希望をうけ、支援者2人、学習者3人で奈良を案内したことがあります。大変良い思い出となったようです。
（注1）郊外学習とは、定められた教室以外の学習のことを指していると思われます。
- 城陽市以外の支援グループの情報があれば参考に出来るのではないのでしょうか。

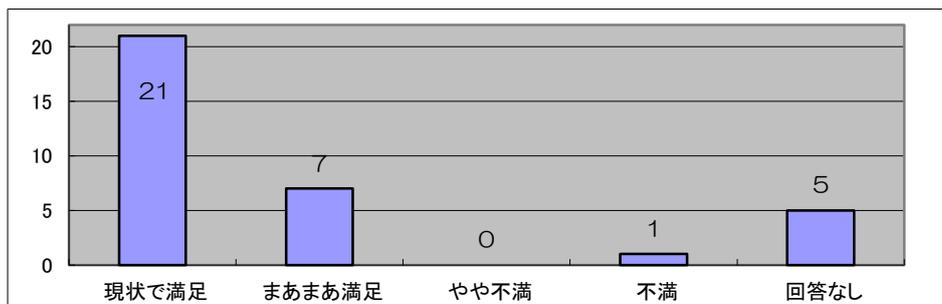
質問C：運営委員会について

<ご意見・ご要望>

- 運営委員会はとても立寄りにくいです。
- いつもご苦労様です。
- いつも有難うございます。（2名）
- いつもお世話になり感謝しております。
- いつも本当にしっかりと充実した活動をして下さっていることに感謝しています。
- いつもお世話になり有難うございます。運営委員の皆様のおかげで日々の支援活動やさまざまなイベントが実施できていると思います。感謝しております。
- 全く何のお手伝いもできないのに、自分の都合だけで活動できているのはひとえに運営委員の方々の熱意によるものだと思っています。常々、感謝しております。
- いつもお世話になり有難うございます。私の方はお世話になるばかりで何もできておらず、申し訳なく思っております。
- ご苦労様です。毎週金曜日とは大変ですね。内1回は支援者の交流の機会に定例化することは如何でしょうか？ そのあとの時間でレッスンを持てば更に研修ができると思います。

2016年度支援者アンケート②のまとめ

質問D：会報「夢気球だより」について



回答数： 29

| | | |
|---|--------|----|
| ① | 現状で満足 | 21 |
| ② | まあまあ満足 | 7 |
| ③ | やや不満 | 0 |
| ④ | 不満 | 1 |
| | 回答なし | 5 |

<ご意見・ご要望>

■夢気球だよりは毎号楽しみにしています。

■夢気球だよりを読んでいつも勉強させて頂いています。

■子供達の学校で何度か広報委員をした経験があります。今はコンピュータで随分いろいろなことができるようになってはいますが、それでもお手間をかけていることですので感謝しています。

■毎号に学習者からの一言欄（100字程度）を設けてはどうかと思います。（可能なら写真入りで）学習者の記念になり、励みにもなると思います。

■いつも充実した内容で、楽しく拝読しています。支援活動を休止している期間でも様々な情報を得ることができるので貴重な会報です。

■学習者向けの夢気球だよりもたまには良いと思います。

■アンケートの質問BについてQ&Aのような形で載せて欲しいと思います。

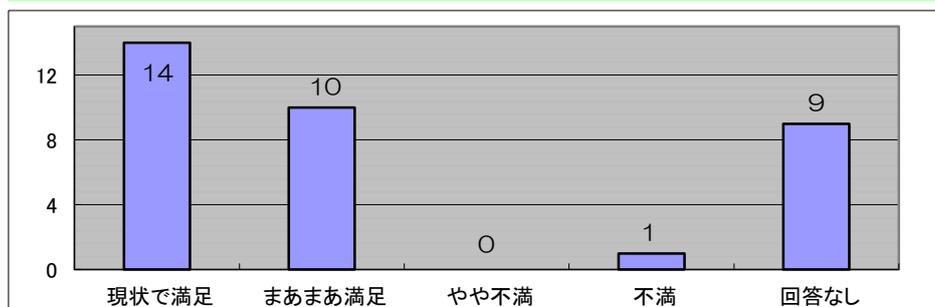
■指導のワンポイントアドバイスを載せていただくと参考になります。

■PDFファイル（電子ファイル）をメールで送ってもらえれば十分（郵送は無用）だと思います。

<ご質問>

■ご苦労様です。編集会議は金曜日の運営委員会に入っているのですか？

質問E：掲示板について



回答数： 25

| | | |
|---|--------|----|
| ① | 現状で満足 | 14 |
| ② | まあまあ満足 | 10 |
| ③ | やや不満 | 0 |
| ④ | 不満 | 1 |
| | 回答なし | 9 |

<ご意見>

■ばれっとJOYOでの支援のため掲示板を見たことはあまりないのですが、掲示板が設置されているということ自体、活気があって素晴らしいことだと思います。

■協会の事務所に行けば必ず見ます。どんどん更新して行って下さいませ。楽しみにしています。

(次ページに続く)

2016年度支援者アンケート②のまとめ

質問E：掲示板について（続き）

- いつも有難く拝見しています。ご負担が大きくならないように願っています。
- たまにしか見ませんが、夢気球の活動の幅広さに触れられて意義深いと思います。
- JIEAに行く機会が殆ど無いので情報については知らないことが多いと思いますが、今のところ支障をきたすほどではないと思っています。

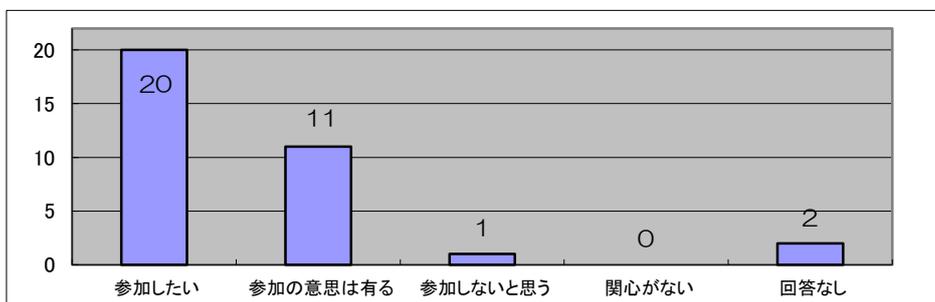
<ご質問>

- 掲示板は、JIEAとぱれっとJOYOで内容が同じですか？ また、システムは一緒なのですか？

<その他>

- JIEAに行く機会がなくて、見ていません。（4名）
- 時間の関係でじっくり見ていません。
- 申し訳ありません。あまり見ていません。
- こまめにチェックに行けばいいんですネ。

質問F-1：学習発表会について



回答数： 32

| | | |
|---|----------|----|
| ① | 参加したい | 20 |
| ② | 参加の意思は有る | 11 |
| ③ | 参加しないと思う | 1 |
| ④ | 関心がない | 0 |
| | 回答なし | 2 |

<ご意見>

- 学習発表会の取り組みはよく工夫されていると思います。
- 学習者が発表会に参加することで大変自信が付くと思います。
- 学習発表会のまとめ（第2回～第5回）の資料を頂き、さっそく読ませて頂きました。意欲的に取り組んでおられる様子の一端が伺え、改めて学習の成果を発表する場の重要性を認識致しました。また、できれば日程の合う日に私も参加させていただきたいです。

（次ページに続く）

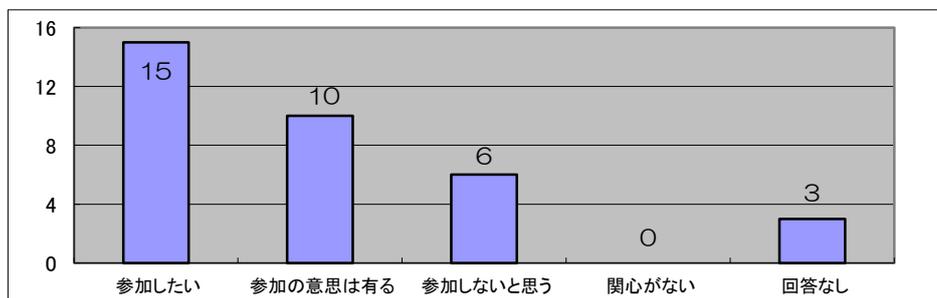
2016年度支援者アンケート②のまとめ

質問F-1：学習発表会について（続き）

<ご意見>

- 私の支援している学習者はまだ発表していませんが、学習発表会を目標にしてあらゆる方向から支援をして行くのも一つの学習パターンとして考えられるかなと思いました。
- 学習者の日本での生活の様子や日本語学習への意欲や成果が良く伝わってきます。自分自身にとってもその後の支援の在り方について勉強になるので、とても貴重な機会です。
- 学習者にとって大きな励みになる非常に良い機会だと思います。もう少し多くの人に参加して欲しいと思います。
- 日本語が上達して行く過程や苦労や喜び、支援者の指導上の工夫なども聞きたいと思います。また参加者の質問もていねいに取り上げて解決の方向に持って行って下さい。
- 何回か参加しましたが、発表会の曜日と時間の設定に工夫が必要ではないでしょうか？現状では、役員の方々の参加が中心にならざるを得ないと思います。
- 忙しくしていますが、時間がある時は参加して応援したいと思います。
- ぱれっとJOYOで開催された第1回学習発表会に参加しましたが、大変良かったと思います。
- 支援している学習者に発表の誘いがありましたが、本人が緊張していることもあって今回の参加は見送りました。一度は皆さんの前での発表を経験するのが良いと思います。
- 日本語学習に良い効果があると思われるので是非続けて欲しいと思います。

質問F-2：支援者交流会（おしゃべりの集い）について



回答数： 31

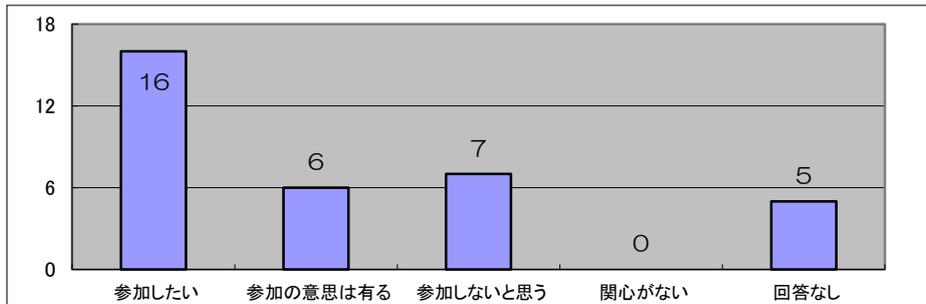
| | | |
|---|----------|----|
| ① | 参加したい | 15 |
| ② | 参加の意思は有る | 10 |
| ③ | 参加しないと思う | 6 |
| ④ | 関心がない | 0 |
| | 回答なし | 3 |

<ご意見>

- 場所を変えて気軽に集まれる（例えば外食、忘年会など）もいいと思います。まず、支援者が纏まって楽しむことも重要だと思います。
- お食事会などがあれば参加したいと思います。
- おしゃべりの内容が毎回同じになってしまうので面白味が少なくなっていると感じます。
- 何回か参加させてもらいましたが参加者が特定されているように思われます。効果は如何ですか。
- Bの質問と一部重なりませんか？（注2）
（注2）ここは支援者交流会についての問ですので、このご意見は勘違いされていると思われます。

2016年度支援者アンケート②のまとめ

質問F-3：5周年記念 学習者/支援者交流会について



回答数： 29

| | | |
|---|----------|----|
| ① | 参加したい | 16 |
| ② | 参加の意思は有る | 6 |
| ③ | 参加しないと思う | 7 |
| ④ | 関心がない | 0 |
| | 回答なし | 5 |

<ご意見・ご提案など>

■夢気球の活動は運営もしっかりされているので基本的に大満足です。

■日本人の根本的な心、つまり季節をめだたり自然を感じ愛する心、侘び寂びの感性、世界遺産の和食を身近に体験できる機会（料理教室もその一つ）を増やすと、学習者に日本をよりよく理解してもらえて学習意欲もわいてくると思います。実習生の人達に京都の寺院、伝統的な祭りの風習（弘法市、北野市、お花見など）を体験してもらう機会を提供できないかと思います、せっかく京都で生活しているのですから。

■今回は日程の都合がつかないので参加できませんが、浴衣の着付けのお手伝いや日頃全く交流のない学習者の皆さんとのふれあいはとても楽しいものです。

■もっと広く一般市民の参加まで考えられませんか？

■昨年参加しました。内容をいろいろ変えてやったら面白いと思います。（例えば、生け花、お茶、空手の型など）特に、簡単な民族舞踊（盆踊り、諸外国で伝承されている踊りなど）が皆で一緒に踊れたらとても楽しそうです。

■以前に、浴衣の着付けのお手伝いをした時のことですが、とても楽しい思いをしました。

■意思の疎通（交流）は大事なことだと思います。特に若い人にとって有意義だと思います。

<その他>

■支援活動を休んでおり、ご迷惑をお掛けしております。10月16日の五周年記念交流会は残念ながら休ませて頂きます。

■参加したいのですが、今回は日程が合わず参加できません。（2名）

■楽しみにしていましたが、身内の一周忌が入り、出席できず残念です。夢気球だよりで当日の様子を知るのを楽しみにしています。

活動全般についてのご意見

<ご要望>

- 担当以外の学習者の名前と顔が覚えられないので、3か月に一度ぐらいのペースで名簿を配って頂きたいです。街であった時に名前でも声掛けできるようになればと思います。
- 教室ばかりではなく戸外へのレクリエーションの実行は難しいですか？経費を抑えるために城陽市のバスを利用できれば良いと思います。
- いつも活動をサポートして頂いて有難うございます。
支援者募集のメールが来ますが、支援される側（学習者）の日本語能力のレベルが直ぐに分かるような表現（例えば、A:ほとんど話せない、B:日常のあいさつ程度、C:日常会話が出来る、など）、支援者がどのように支援して行けるかを全ての支援者が把握できるものを作成することはできませんか？これを作るだけで心構えもできるかと思います。
- 毎年、総会資料の議事次第で気付くことですが、例えば2016年4月23日の資料で言うと、
①2015年の事業報告、会計報告、監査報告が了承されて、②2016年の議事（役員、事業計画、…）と進行すると思うのですが、如何でしょうか？
- 異文化交流に関心のある人が年々増加しています。市民の願いとボランティア精神を汲み上げて頂いて組織活動として活発化して行って下さることを希望しています。

<ご意見>

- 運営委員の皆様の活動に感心しています。
- いつもご支援有難うございます。これからもどうぞよろしくお願い致します。
- 夢気球はとても雰囲気良く、先輩からさりげなくサポートを頂くことができ、良い日々を過ごさせて頂いています。有難うございます。
- ことばの通じない異国の地での生活の大変さは私も若い時に2年半の経験がありますのでよくわかります。その大変さを少しでも軽くしてあげられたらと願っていますが（そばに寄り添うことだけでも）、それをこうして組織化されたボランティア団体が行って下さっていることをとても嬉しく、心強く思っています。これからますます世界のグローバル化は進むでしょうが、華々しい場所だけでなくごく普通の社会の中でグローバル化が進めば素晴らしいですね。
- 楽しく支援活動ができていますので満足しております。運営委員の方々には日々感謝しております。有難うございます。
- 日程が合わず、あまりお役に立てなくて申し訳なく思います。日本語と一緒に勉強することでお互いに楽しく有意義なひとときが過ごせたらいいなと思っています。
- いつも、案内等ご送付いただき、ありがとうございます。
自分自身の事情も変化し、支援できる日が少なくなって学習者の希望日と合わず、現在支援ができていません。うまく一致すれば、また、支援活動に参加させていただきたいです。
- 最近、他用にかまけてボランティア活動に参加できていませんが、その内に復帰したいと思っています。今後ともよろしくお願い申し上げます。
- いつもお世話になり有難うございます。現在、都合により支援活動を休止させて頂いておりますが、また復帰した際には他の支援者の皆様や学習者の方々と共に楽しく、活気のある活動ができれば幸いです。

(次ページに続く)

活動全般についてのご意見（続き）

<ご意見>

- 今は日程が合わず、日本語学習支援ができていなくて申し訳なく思っています。
- ボランティアに参加させてもらっているのは、①国際交流が今必要であると感じたことと、②中国からの帰国者に対して私に出来る支援はないだろうかと思ったこと の二つの理由からですが、毎日何かと出歩くことが多くて、結果的に限られた時間だけの活動参加になってしまい申し訳ありません。
- 交流会など参加したい気持ちはありますが、現在、個人的な事情で参加できず、心苦しく思っております。
- 教えることの難しさは年数が増えるごとに増していきます。ときに成果が分からないことがあります。本当に分かっているのだろうかとか、この教え方でニーズに合っているのだろうかなどと常に自問自答しています。私の教室は始めて2年半ほどになります。学習者は最近「就職できたので日本語の教室は休む。」と言ってきたのですが、就職できたこと自体が学習の成果なのかもしれないと思っています。ただし、日本語能力試験に合格して就職した人が職場での会話の難しさから仕事を辞めてしまった例があると聞きます。（[少しくだけた、方言交じり？の](#)）会話学習の必要性も高いと感じています。
- 自宅から寺田まで自転車でいきます。結構なエネルギーが必要ですがパワーが足りていないことを自覚し始めています。なるべく無理をしないで、かつ前向きに活動したいなと思います。
- 自分の語学学習と日本語教師の資格取得の励みになればと思い、日本語支援を始めました。目的への道のりはとても遠く到達地点の見えない毎日ではありますが、細々と身にかなうやり方ででもやめないで続けています。皆様のおかげでそれが可能になっていることに心から感謝しております。
- 2014年の秋に支援者となりました。支援していた学習者はこの8月に帰国しました。彼は国に残っていた婚約者と12月には結婚式を挙げるそうです。その彼が帰国直前に我が家に来たいと言い出しました。他の教室の支援者の方にも来て頂き、二人して日本での思い出作りのために奮闘しました。にぎり寿司と手巻き寿司は、彼女の提案で実習しながら食べることになり、赤飯、黒豆の煮物、天ぷら、冷やし素麺などは私が担当しました。日頃自炊する彼らも我が家の台所で腕を振るってくれました。×の抹茶は一人ずつ練習（体験）をしてもらいましたが、楽しそうに「お抹茶をどうぞ」などとやっていました。一番驚いたのは帰国の挨拶だからと黒のスーツで正装して訪ねて来てくれたことでした。プレゼントも携えての訪問でした。見上げるばかりの好青年がとてもまぶしく感られました。あとは主人を含めて全員での記念撮影となりました。今、私のパソコンに、彼の近況が写真と共に送られてきています。「お父さんは元気ですか？」などの言葉を添えてです。人生の最終章に入った私にとって、彼等と出会い 過ごした歳月は決して忘れることのない生涯の思い出となりました。無口な主人も喜んでいきます。彼らの大きな夢の実現を祈りながら、このようなチャンスを与えて下さった夢気球の皆さまに感謝、感謝の毎日です。

<その他情報など>

- 久御山町の広報に工場見学の案内が載っていたので参考までに同封します。学習者の希望が多ければ教室外活動として如何でしょうか？